

イギリス・アイルランド5都市の母音

牧野武彦（中央大学） mackinaw@tamacc.chuo-u.ac.jp

1. 目的

イギリス・アイルランドの5都市で収集された単語リストの録音データ¹を利用して、それぞれの都市の母音体系を（一部でも）観察する。Wells (1982)、Foulkes & Docherty (1999) などでカバーされていない現象が見出されるかどうかが目点である。

2. データについて

2. 1 概要

- Wells (1982) のstandard lexical setsを元にして牧野が作成した118語のリストをスタジオでPCM録音したものである。量子化ビット数は16ビット、サンプリング周波数は16kHzである。²
- 1都市につき、1つの単語は男性12回＋女性12回＝24回録音されている。したがって、総発話数は14160個である。但し、発話者は1都市につき男性40名＋女性40名＝80名いるため、1人の発話者が118語すべてを発音しているわけではない。
- 発話者の年代は20代、30代、40代、50代、60代である。1都市につき男女それぞれ各年代が2～3名ずつ配分されている。なお発話者は「高校卒業以上」である。
- 5つの都市は、ロンドン、バーミンガム、カーディフ、エディンバラ、ダブリンである。それぞれ、イングランド南東部、イングランド西中部、ウェールズ、スコットランド、アイルランドの方言区域に属すると考えられる。

2. 2 問題点

牧野は録音すべき単語リストは作成したが、それ以外の条件の設定には関与していない。そのため、データベースには以下のような問題点がある。

- 個別の話者のプロフィールは、性別と年代以外は不明である。そのため、地域・性別・年代以外の要素を勘案した社会言語学的考察は不可能である。
- その地域に典型的とは言えない話者が混入している可能性がある。
- 単語リストの発音のみの録音なので、文体は格式張ったもの1つに限られている。殊にイングランド内では、RPという標準発音に対する意識から、それに近寄った発音になっている可能性もある。³

3. 文献に見られる5都市の母音

¹ (株) デンソーの提供による。

² 参考までに、オーディオCDの量子化ビット数は16ビット、サンプリング周波数は44.1kHzである。これらの数値が大きいほど原音に忠実なデータとなる。単純計算で、このデータベースの音質はCDの3分の1よりもやや優れているという程度である。

³ 日本人の立場から見ると、外国人に対してはやや格式ばった発音を用いることが期待されるため、出会う可能性のより高い発音が得られているということも考えられる。

Wells (1982) に見られる記述の中で、一覧になっているものを表の形で下に引用する。⁴

語群	R P	ロンドン	バーミンガム	(ウェールズ)	(スコットランド)	(アイルランド)
KIT	ɪ	ɪ	ɪ	ɪ	ɪ	ɪ
DRESS	e	e	ɛ	ɛ	ɛ	ɛ
TRAP	æ	æ	a	a	a	æ
LOT	ɒ	ɒ	ɒ	ɒ	ɔ	ɒ
STRUT	ʌ	ʌ	ʊ(, ʌ)	ə	ʌ	ʌ
FOOT	ʊ	ʊ	ʊ	ʊ	u	ʊ
BATH	ɑ:	ɑ:	a	a(:)	a	æ, a:
CLOTH	ɒ	ɒ	ɒ	ɒ, ɔ:	ɔ	ɒ, ɔ:
NURSE	ɜ:	ɜ:	ɜ	ɜ:	ɜr / ɛr, ʌr, ʊr	ʌr, ɛr
FLEECE	i:	ii	i:	i:	i	i:
FACE	eɪ	ʌɪ	ʌɪ	eɪ	e	e:
PALM	ɑ:	ɑ:	ɑ:	a:	a	a:
THOUGHT	ɔ:	ɔ:, ɔə	ɔ:	ɔ:	ɔ	ɔ:
GOAT	əʊ	ʌʊ	ʌʊ	ou	o	o:
GOOSE	u:	ʊ:	u:	u:	u	u:
PRICE	aɪ	ɑɪ	ɒɪ	əɪ	ae, ʌɪ	aɪ
CHOICE	ɔɪ	ɔɪ	ɒɪ, ɔɪ	ɔɪ	ɒɪ	ɔɪ
MOUTH	aʊ	æʊ	æʊ	əʊ	ʌʊ	aʊ
NEAR	ɪə	iə	i:ə, (ɪə)	jɜ:, i:ə	ɪr	i:r
SQUARE	ɛə	eə	ɛ:	ɛ:	e:r	e:r
START	ɑ:	ɑ:	ɑ:	a:	ar	a:r
NORTH	ɔ:	o:, ɔə	ɔ:	ɔ:	ɔr	ɔ:r
FORCE	ɔ:	o:, ɔə	ʌʊə, ɔ:	ɔ:	ɔr	ɔ:r
CURE	ʊə	uə	u:ə, ʊə, ɔ:	u:ə	ur	u:r
happy	i	ii	i	i:	e, ɪ, i	i:
letter	ə	ə	ə	ə	ər / ɪr, ʌr	ər
comma	ə	ə	ə	ə	ʌ	ə

⁴ Wells (1982) では、ウェールズ、スコットランド、アイルランドについては都市を限定していないので、今回の調査地と発音が食い違う可能性はもともと含まれる。

4. 単語リスト

録音に用いた単語リストは以下の通り。Wells (1982) を参考に、後続音を勘案して作成した。

	/-d/	/-n/	/-l/	/-(r)V/	その他
kit	lid	thin	thrill	spirit	
dress	head	then	tell	merry	
trap	sad	man	scalp	arrow	
lot	cod	don	solve		
strut	bud	pun	dull	hurry	
foot	hood		bull		
bath		dance			calf drastic
cloth	horrid				soft strong
nurse	curd	turn	girl	(hurry)	
fleece	need	keen	feel	seeing	
face	jade	chain	tail	player	
palm	façade				calm
thought	broad	lawn	tall		
goat	load	zone	sole	knowing	
goose	mood	noon	stool	booing	
price	ride	whine	pile	fire	
choice	void	groin	spoil	employing	
mouth	loud	town	foul	tower	
near	beard		ideal	serious	
square	shared	Cairns		various	
start	card	barn	Charles	safari	
north	accord	born		Laura	
force	horde	torn		Victoria	
cure	cured			insurance	
happy	studied			(Victoria)	
letter	Richard	Saturn			colour
	continued				virtue
comma	method	bacon	marshal	opera	